

★ここからは、今日のウォーキングコースに沿って観察ポイントなどを紹介します。

【細田排水機場（ポンプ場）】

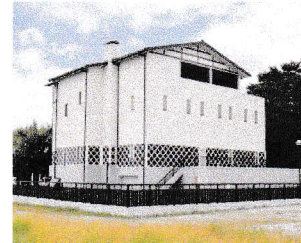
東日本大震災による地盤沈下などの影響を受け、大雨や大潮のとき浸水被害の大きかった尾浜地区と細田地区に被害軽減を目的に排水機場（ポンプ場）がつくられています。

・細田ポンプ場は平成 28 年（2016）9 月 28 日に完成しました。なお、尾浜の松川ポンプ場は平成 27 年 12 月 11 日の完成です。

（ポンプ場の役割）

台風や大雨によって、低い土地に水が溜まり家屋などが浸水被害に遭うことがあります。また、高潮などによっても、低い土地の水はけが悪く被害に遭うこともあります。このような被害を防ぐためにポンプ場（排水機場）があります。

細田地区などには、雨水などがポンプ場まで流れるように地下に排水路（雨水幹線＝管渠）があります。



（細田ポンプ場）

【松川浦環境公園】

松川浦環境公園は旧衛生センター（し尿処理施設）跡地を利用した施設で、環境教育を通して自然を大切にする心を養うために平成 22 年 4 月に開園したそうです。

平成 23 年 3 月 11 日の大津波により大きな被害を受けたそうですが、多くの支援を受け平成 24 年 7 月に再オープンしたそうです。

・みちのく潮風トレイル南の玄関口

「みちのく潮風トレイル」は東日本大震災の復興支援のため、環境省が東北の太平洋沿岸で設定を進めている自然歩道です。青森県八戸市から相馬市までの海岸線を中心に設定される約 700km のコースです。松川浦環境公園は、南の玄関口として、平成 26 年 10 月 9 日に相馬区間の開通除幕式が行われました。

相馬市のルートは環境公園を出発し百間橋を渡り、馬陵公園を経由し塚田、石上を抜けて新地町を目指すルートです。鹿狼山山頂もコースに入っているよ。

・ふるさと相馬の歌碑

「ふるさと相馬」の歌碑は、市民の有志により平成 14 年 4 月に松川浦鵜ノ尾岬入口に建てられましたが、東日本大震災の大津波により流されました。市民と全国の支援により松川浦環境公園に再建され、平成 27 年 4 月 19 日に歌碑建立除幕式が行われました。

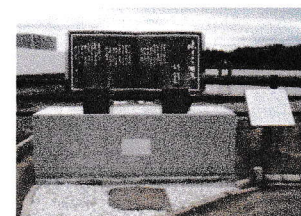
歌碑の前に立つとセンサーが反応して曲が流れるよ。



（環境公園のオブジェ）



（みちのく潮風トレイル）



（ふるさと相馬歌碑）